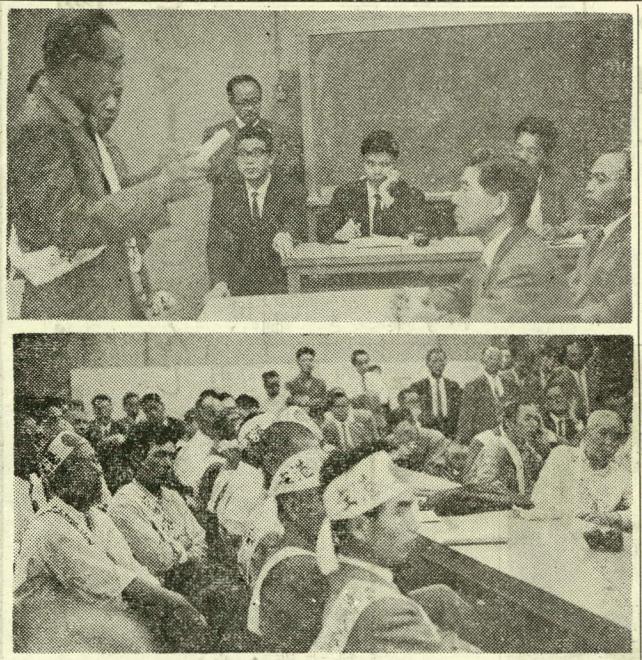


10月家庭の日

たすけあいはげましあおう  
よい社会はお互のたすけあいから  
人に迷惑をかけないように  
・家族そろつて秋の花だんの手入れ  
・夏ものの整理と冬ものの準備をしよう  
・働いたあとゆつくり休養する時間をもと  
・秋の大掃除忘れずに

毎月第3日曜日は『家庭の日』

昭和40年10月15日 オ百三十号 (毎月15日発行)



## 全町民こぞつて反対す

新東京国際空港設置反対運動について、現在まで幾多の反対運動を続けて参りましたが、幸い三好氏の御厚意により現敷地の提供があつたのと、この行政により、庁舎新築は見送られておりました。新築に与える不便さが痛感され最近とみに狭隘を感じましたが、幸いの御厚意によるトにした行政により、庁舎新築が要望されて問題は位置の選定にあつたのです。が、幸い三好氏の御厚意により現敷地の提供があつたのと局に申し出になれば、役場に届けられました。それで新築計画が進歩し、完成する見込みです。

が、現在のところ一般町民への理解が充分なされていない現状です。

が、現在のところ一般町民への理解が充分なされていない現状です。

新東京国際空港設置反対運動については、現在まで幾多の反対運動を続けて参りました。

町商工会では、町の祝賀会に呼応して、六、七、八の三日間

で急速に計画が進歩し町会の円満なる議決のもとに決定されました。田村太和村行方村及び小高村を廃して麻生町となつて以来十年を経過しました。

昭和30年3月31日、麻生町太和村大和村行方村及び小高村を廃して麻生町となつて以来十年を経過しました。

## 祝賀式典は十一月六日

合併十周年と、新しい公債400万円、積立金600万円、一般財源から2千500万円をあてて舍建設着手、40年10月完成。

たしました。昭和39年4月28日敷地造成工事完了、40年1月31日設計監督契約完了、3月1日合併十周年と、新しい公債400万円、積立金600万円をあてて舍建設着手、40年10月完成。

## 麻生四二〇番に代 表電話番号を改正

話交換機(局線五内線三二)自動火災報知機、深井戸揚水、給湯ガス設備、暖房設備(二基)

旧庁舎の電話は全部廃止となり、新たに四二〇番が代表電話番号となります。四二〇番から四二四番まで五本の電話がありますが、役場における申出になります。

役場を現行の交換手に継ぎ、役場の交換手に「〇〇課の〇〇さんへ、また〇〇係へ」と申し出になれば、役場の交換手が該当係につなぎます。

日本鉄道建設公団東京支所は第一期工事区間として、鉢田と鹿島間を定め測量を開始しました。大洋村、大野村、鹿島町の順で巾着を打っています。水戸市とし、終点は佐原市となり、主なる経過地は、鉢田、鹿島町となつていて、規格は乙線単線(電化)です。

## 国鉄鹿島線

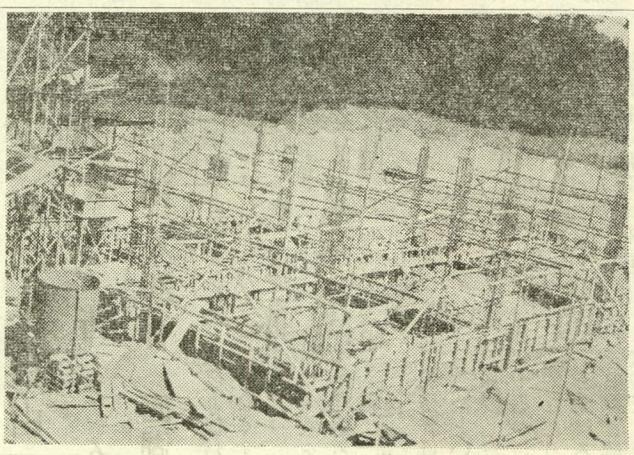
オ店まで、柳町自転車店から裁判所まで及び桜見商店から柏屋旅館に至る町道、約三十三メートルの舗装工事を、十月五日から十月二十日までの間に実施します。

## 今月の税 国保 税期 4

城県知事、県議会議長に対し「空港設置反対を茨城県として決議してほしい」と陳情をいたしております。空港が建設された場合は、麻生町は騒音のため居住出来なくなる人が出るということも考えられます。その他公害の問題については、その他の問題については、

## 下淵舗装はじまる

## 第一中 屋体の起工式



## 統合中 建設進む

## 巡回相談は11月5日から

### 義肢、器具新調と修理

年を計算する場合、昭和20年9月2日後帰国するまでの在職期間の一月につき、一月の月数が加えられます。

身障者は身障手帳と認印を、戦傷病者は戦傷手帳と身障手帳と認印を持参して次回に御相談下さい。

## 義肢、器具新調と修理

日本鉄道建設公団東京支所は第一期工事区間として、鉢田と鹿島間を定め測量を開始しました。大洋村、大野村、鹿島町の順で巾着を打っています。水戸市とし、終点は佐原市となり、主なる経過地は、鉢田、鹿島町となつていて、規格は乙線単線(電化)です。

## ☆10月のこよみと行事☆

1日	教委・農業指導員会議
2日	住まいよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動(31日まで)
6日	国民参政75周年・普通選舉40周年婦人参政20周年記念月間(31日まで)赤い羽根共同募金運動(12日まで)
10日	スポーツの日
12日	町漁業組合長会議
13日	日の愛護デー
14日	教育厚生委員会、青年学級
15日	空港設置反対協議会
18日	米穀壳渡推進協議会
20日	民生委員協議会
26日	靖国神社秋季大祭
27日	農業委員会原子力の日
28日	冷害対策反省会
	世帯更正資金徵収日

## 抑留加算が認められます

ことしの5月25日、恩給法の一部が改正され、恩給額が全面的に増額改訂されました。これがと合わせて、旧軍人軍属などの抑留期間の加算が加えられました。

すなわち、終戦時に旧軍人などして海外にいた人の在職を経て請求書を提出することになります。

この取り扱いについては福祉

